

高齢者にも“負担の少ない” 治療の選択肢を提供

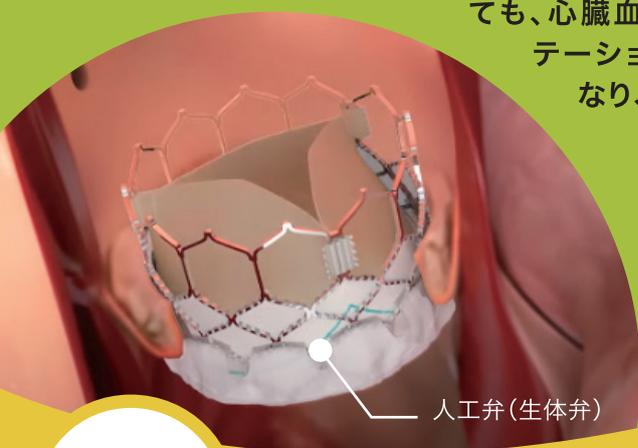


TAVIを開始

経カテーテル的大動脈弁置換術

TAVIは、重症の**大動脈弁狭窄症(AS)**の患者さんに対する治療法で「開胸すること」及び「心臓を止めること」はなく、カテーテルを使って人工弁(生体弁)を患者さんの心臓に留置する治療法です。

佐賀県医療センター好生館では、2025年9月に「経カテーテル的大動脈弁置換術」の実施施設として認定を受け、治療を開始しました。これまで、高齢、合併症等の理由により外科手術(SAVR)を受けることが難しかった患者さんに対しても、心臓血管外科・循環器内科に加え、MEセンター、看護部、心臓リハビリテーションセンター等の多職種により構成される「ハートチーム」がー丸となり、安全な「TAVI」の施行に努めています。



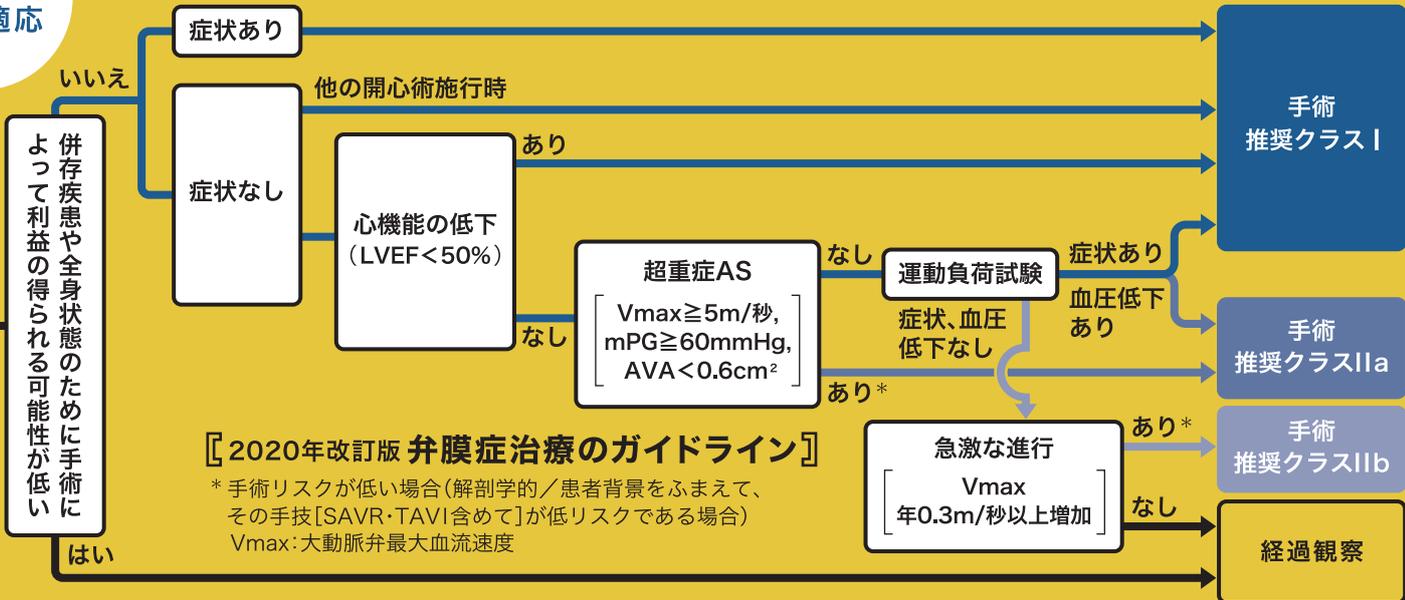
人工弁(生体弁)

比較観点	開胸手術(SAVR)	カテーテル治療(TAVI)
治療時間	5-6時間	1-2時間
入院期間	20日以上	10日程度
侵襲度	高い	低い
再手術回避率 (術後10年における弁の劣化)	94.2%	93.5%

患者さん向けtavi-web「2つの手術治療法の比較」

重症ASの 手術適応

重症AS



早期治療に介入する2つの窓口(心外/循内)

推計患者数に対するTAVI/SAVRの手術数によると、多くの重症AS患者が手術による治療を受ける必要がありながらも、治療に至っていない可能性が示唆されていることから、当館では、2つの診療科が窓口となり、ハートチームとして患者さんの最良の治療を検討します。初診の患者さんをご紹介いただく際は事前予約サービスをご利用ください。
(インターネット予約/電話・FAXによる予約)

※各診療科の事前予約枠(各1名)

	月	火	水	木	金
心臓血管外科		9:00 9:10 9:20		9:00 9:10 9:20	
循環器内科	9:00 9:30 10:00 10:30	9:00 9:30 10:00 10:30	9:00 9:30 10:00 10:30	9:00 9:30 10:00 10:30	9:00 9:30 10:00 10:30

好生館マスコットキャラクター
コウたん



問合せ先

地域医療連携センター
0952-28-1495